

シャロン・ストーン / エルデン・ヘンソン / キーラン・カルキン

ジーナ・ローランズ / ハリー・ティーン・スタントン / シリアン・アンダーソン / ジェームズ・ガンドルフ・ニ / ミート・ロフ / ジョー・ペリー / 共同製作総指揮: カオス・プロダクションズ / 製作総指揮: ホブ・ウインスタイン、ハーウェイ・ウインスタイン
ジュリー・ゴールドスタイン / 共同製作: トン・カーモディ / 製作: ジェーン・スターツ、サイモン・フィリス / 原作: ロットマン・フィルブリック / 脚本: チャールズ・リーウィット / 監督: ピーター・チェルソム / サントラ盤: 東芝EMI
原作: 「フリーグ・ザ・マイティ」 講談社 / 共同提供: 松竹、アスミック・エース エンタテインメント、テレビ東京 / 配給: 松竹富士 ♡ MIRAMAX 100% FOX

マイ・フレンド

THE MIGHTY

メモリー



忘れないで。

僕は君の勇気になって生きつづける。

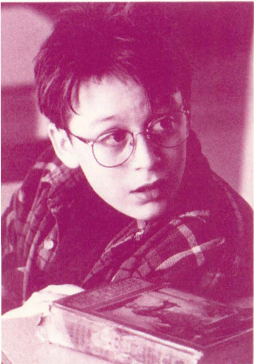


'99年正月、日本中に熱い涙と感動を贈ります。

94年『マイライフ』、95年『マイフレンド・フォーエバー』、97年『マイルーム』…
いのちの尊さを見つめる『マイ』シリーズ最新作。

マイ・フレンド THE MIGHTY メモリー

君の力で「生きよう」って思った、初めて思えた。



●ケビン・キラーン・カルキン
「言葉ひとつひとつが絵の一部なんだ。全ての文章が絵そのものなんだよ。ただ想像力を働かせてそれらをつなげばいいんだ。」
★99年アカデミー賞最年少男優賞の呼び声が…

祖父母と暮らす14才の少年マックスは“ゴジラ”とあだ名される外見とは裏腹に内向的でいじめられっ子で、いわゆる学習障害児だ。そんな彼の隣にある日、同い年の少年が引っ越してきた。彼の名はケビン・ディロン。美しく聡明な母親グエンと二人暮らしの彼はマックスとは何から何まで対照的。百科事典なみの知識と勇気を持ち主だ。ただ、彼には決定的なハンデがあった。ケビンは、モルキオ症候群…骨の成長が阻害される難病で、松葉杖なしでは生活できない体なのだ。しかし何事にも前向きで困難に立ち向かうケビンに触発され、マックスは次第に自分自身の価値を見出していく。ケビンの知力とマックスの体が一つになった時、彼らは無敵の存在となる。それまで友と呼べる人間とめぐりあうこともなかった二人が、友情を糧に誰にも負けないヒーローになっていく。…そんな至福の時間も束の間、ケビンの小さな体には少しずつ限界が近づいてきていた。



過去ではなく未来に、宿命ではなく理想に向かって生きること。それは、ほんとうの友だちと約束した大切な思い出…。限られた命を精一杯生きるケビンを感じるのは『ホーム・アローン』シリーズでおなじみのマコーレー・カルキンの弟キーラン・カルキン。相棒のマックスは『飛べないアヒル』シリーズのエルデン・ヘンソン。そしてケビンの母親を演じるのはシャロン・ストーン。代表作『氷の微笑』『カジノ』のアグレッシブなイメージとは180度異なる落ち着いた魅力を本作で披露。今回は製作にも参加している。その他ジーナ・ローランズ、ジリアン・アンダーソン、ミュージシャンのミートローフ、『スリーパーズ』で脚光を浴びたジョー・ペリーノなど、キャストリングをめぐる話題はつきない。

監督は、デビュー作『ヒア・マイ・ソング』で数々の賞を受賞したピーター・チェルソム。ロッドマン・フィルブリックの全米ベストセラー小説『フリーク・ザ・マイティ 勇士フリーク』を情感を込めた映像で再現している。また、エンディングを飾る印象的なテーマソングは、ステイニングが本作のために書き下ろしたものである。



●グエン (シャロン・ストーン)

●マックス (エルデン・ヘンソン)
「新しい体になるはずだろ！ “体ごととりかえる”ってアイツがそう言ってたのに…」



- Cast●
- グエン・ディロン
シャロン・ストーン
「スフィア」
- マクスウェル・ケイン
エルデン・ヘンソン
[D3/マイティ・ダックス]
- ケビン・ディロン
キーラン・カルキン
「花嫁のバラ」
- グリム
ハリ・ディーン・スタントン
「シーズ・トゥー・ラヴリー」
- グラム
ジーナ・ローランズ
「微笑みをもう一度」
- ブレッド
ジョー・ペリーノ
「スリーパーズ」
- ロレッタ・リー
ジリアン・アンダーソン
[X-ファイル/ザ・ムービー]
- イギー
ミートローフ
[スパイス・ザ・ムービー]
- ケニー・ケイン
ジェームズ・ガンドルフ・フィニ
「悪魔を憐れむ歌」
- 監督
ピーター・チェルソム

サウンド:東芝EMI
共同提供:松竹、アスミック・エース エンタテインメント、テレビ東京
配給:松竹富士
(1998年/アメリカ映画
上映時間:1時間41分)



原作は数々の文学賞に輝くベストセラー小説『フリーク・ザ・マイティ』。著者ロッドマン・フィルブリックは、実際に出会ったモルキオ症候群の少年との思い出をもとに、この感動作を書き上げた。
■原作
『フリーク・ザ・マイティ 勇士フリーク』
講談社刊

12月26日(土) ロードショー

特別鑑賞券絶賛発売中!
一般¥1,600/ペア(お2人で)¥3,000
(当日 一般¥1,800の処)

有楽町マリオン9F
丸の内ピカデリー2
03(3201)2881

東口・紀伊国屋ビル7F
新宿ピカデリー2
03(3352)4043

歌舞伎町・コマ劇場前広場
新宿ジョイシネマ2
03(3209)6180

公園通り・ヒューマックスパビリオン4F
渋谷ジョイシネマ
03(3462)2539

池袋駅西口・ロサ会館内
池袋シネマ・ロサ
03(3986)3713

JR上野駅のはずろ・上野松竹B1
上野セントラル2
03(3832)0057

伊勢佐木町2丁目交差点
横浜セントラル
045(261)2790

JR川崎駅東口 駐車場完備
川崎チネチッタ
044(211)6125

船橋ららぽーと2ビル3F 駐車場完備
船橋ららぽーとセントラル
0474(31)0088